

2026年8月10日



決算説明資料



シナネンホールディングス

2027年3月期 第1四半期 ハイライト

- ▶セグメント変更：「エネルギー」「メンテナンス」「モビリティ」の3事業領域に再編し、地域に新たな価値を提供するサービス会社へ
- ▶第1四半期決算：主にエネルギー事業で採算性重視の販売が寄与し、増収増益
- ▶トピックス：直近の株主還元施策、リテールサービス推進プロジェクトの進捗状況、事業の買収と売却等

01

2027年3月期 第1四半期決算概要

(単位:億円)	26/3期 1Q 実績	27/3期 1Q 実績	YoY (額)
売上高	631.5	723.8	+92.2
売上総利益	90.8	93.7	+2.8
販売費及び一般管理費	83.5	81.8	△1.6
営業利益	7.2	11.8	+4.5
営業外収益	2.9	4.8	+1.8
営業外費用	0.3	0.4	+0.1
経常利益	9.8	16.2	+6.3
特別利益	0.1	4.2	+4.1
特別損失	0.1	0.9	+0.7
税引前利益	9.8	19.5	+9.7
親会社株主に帰属する 四半期純利益	5.0	12.7	+7.6

売上高

エネルギー価格の上昇により、石油・ガスの販売数量は減少するも、電力の販売数量が大きく増加し増収

営業利益

エネルギー事業の採算性重視の販売、人件費等販管費の減少に加え、メンテナンス事業での取引件数増加が寄与し増益

特別利益

シナネンファシリティーズ(株)の株式売却により特別利益(4.2億円)を計上

(単位:百万円)

売上高	26/3期 1Q 実績	27/3期 1Q 実績	YoY (額)
エネルギー事業	57,806	67,177	+9,371
メンテナンス事業	2,466	2,825	+359
モビリティ事業	1,908	1,857	△51
その他	972	521	△451
調整額	—	—	—
合計	63,153	72,381	+9,228

営業利益	26/3期 1Q 実績	27/3期 1Q 実績	YoY (額)
エネルギー事業	573	1,046	+473
メンテナンス事業	41	88	+46
モビリティ事業	123	29	△93
その他	86	103	+17
調整額	△98	△83	+14
合計	726	1,184	+458

エネルギー事業

石油:安定供給と採算性を重視した販売により、数量減も総利益単価が上昇し**減収増益**

ガス:販売数量減も、CP価格が高値で推移したことにより、総利益単価が上昇し**減収増益**

電力:相対取引増により**増収**の一方、利幅が縮小し**減益**

システム:安定的に推移し、**増収増益**

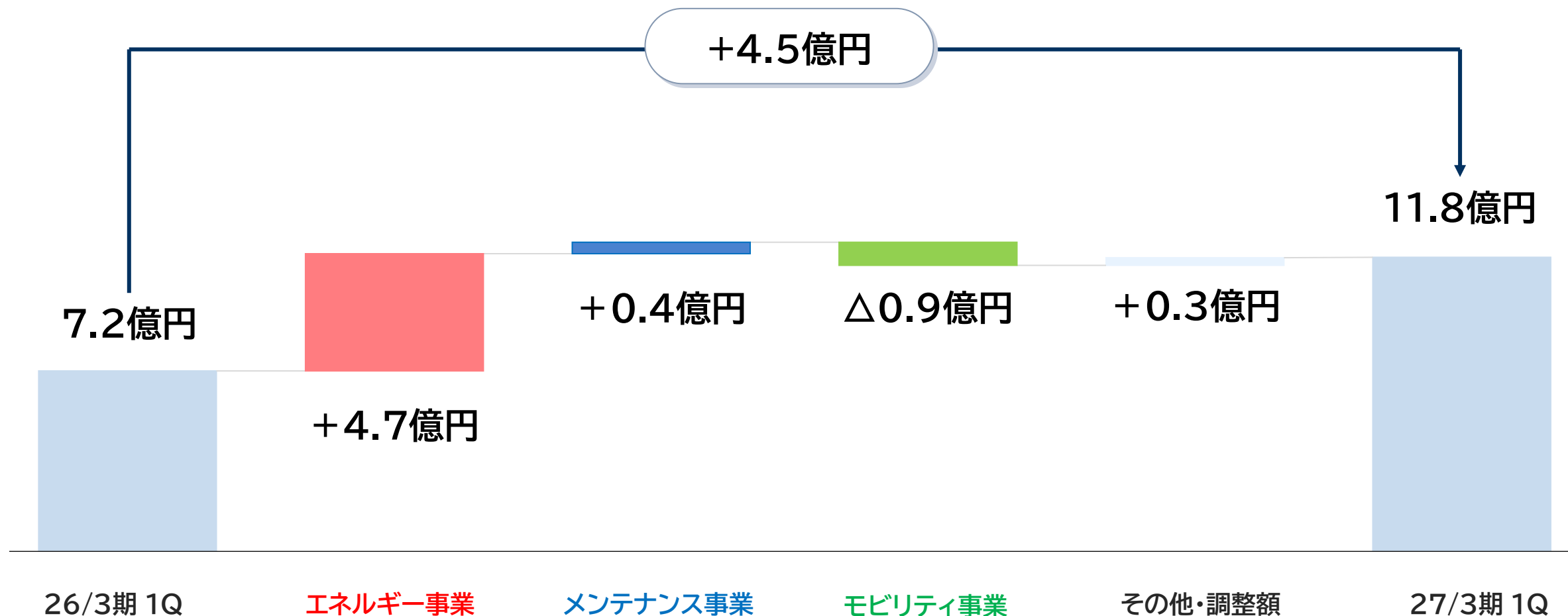
メンテナンス事業

部材価格・人件費等の上昇により費用が増加するも、新規受託や受注件数の増加、住宅設備関連商品の販売増により、**増収増益**

モビリティ事業

シェアサイクル:99市区町村・3,335拠点・17,438台へ展開拡大。交通反則通告制度の適用開始や天候不順により、売上高は軟調、規模拡大による販管費の増加もあり**減収減益**

エネルギー事業の増益が全社業績を牽引



26/3期 期末

総資産1,080億円

(単位:億円)

現預金 168	有利子負債 36
その他流動資産 458	その他負債 442
有形固定資産 259	純資産 601
無形固定資産 20	
投資その他の資産 174	自己資本比率 55.6%

27/3期 1Q

総資産941億円

(単位:億円)

現預金 136	有利子負債 35
その他流動資産 324	その他負債 311
有形固定資産 262	純資産 593
無形固定資産 20	
投資その他の資産 197	自己資本比率 63.1%

主な変動要因

資産

季節要因による売上債権減少
(▲124億円)

負債

季節要因による仕入債務減少
(▲98億円)

02

Topics

直近の株主還元施策について

定款変更による中間配当制度の導入

第92期定時株主総会における決議により、剰余金の配当基準日について、期末配当の基準日に加え、毎年9月30日を中間配当の基準日として設定しました。当期中間配当の実施については、改めてお知らせいたします。

第35条（剰余金の配当等）

本会社は、剰余金の配当等会社法第459条第1項各号に掲げる事項については、法令に別段の定めがある場合を除いては、取締役会の決議によって定めることができる。

2. 本会社の期末配当の基準日は、毎年3月31日とする。

3. 本会社は毎年9月30日を基準日として、中間配当を行うことができる。

自己株式取得及び自己株式消却を決定

2026年8月10日開催の取締役会において、自己株式取得に係る事項及び自己株式消却に係る事項を決議しました。

取得: 総還元性向40%以上を目安として、今年度も自己株式の取得を実施するものです。

消却: 2026年6月11日に取得を完了した自己株式の全てを消却するものです。

自己株式取得

取得総額 : 5億円(上限)

取得株数 : 100千株(上限)

取得期間 : 2026年8月12日～2027年1月31日

取得方法 : 東京証券取引所における市場買付

自己株式消却

消却株式数 : 67,700株

消却予定日 : 2026年8月31日

リテールサービス推進プロジェクトの進捗



拠点を通じて街全体へサービスを届け、顧客ニーズに応じた提案を地域密着で推進

重点項目	進捗状況
サービス拡充	・カタログアップデート ・家電・住宅設備機器の修理サポート:シナネンあんしんプラス提供開始 https://sinanen.com/warranty/
顧客拡大	・コールセンターの設置 ・他業種とのアライアンス強化
ブランド強化	・ミッション・ビジョン・バリュー変更 ・リブランディング(新ロゴ使用開始) https://sinanengroup.co.jp/news/hd/2607011084
競争力強化	・主要会社4社統合による経営資源の集約

住まいのお困りごとと解決BOOK



「世界に誇れる地元をツくる」

私たちは、期待を超え、共創を楽しみ、変わり続ける。

メンテナンス事業、モビリティ事業、その他のニュース

メンテナンス事業

シナネンアクシア(株)による高砂炉材工業(株)の株式取得
2026年7月1日付で、戸部商事(株)の子会社である高砂炉材工業(株)の全株式を取得しました。
高砂炉材工業(株)は、自治体向け火葬炉の修繕・改修工事および火葬業務受託運営を手掛ける専門企業です。
本件により、斎場関連サービスの品質向上を図ります。

<https://sinanengroup.co.jp/news/axia/2607101088>

その他

シナネンファシリティーズ(株)の株式譲渡
2026年4月1日付で、子会社シナネンファシリティーズ(株)の全株式をユアサ商事(株)の子会社であるユアサクオビス(株)に譲渡しました。
本件は、中期経営計画に基づく事業ポートフォリオの見直し及び選択と集中の一環として実施したものです。

<https://sinanengroup.co.jp/ir/information/2602101067>

モビリティ事業

沖縄県宮古島市でシェアサイクルの実証実験を4月1日に開始
シナネンモビリティPLUS(株)は、沖縄県宮古島市と「宮古島市シェアサイクル事業の実証事業に関する基本協定書」を締結し、2026年4月1日より、シェアサイクル「ダイチャリ」を活用した実証実験を開始しました。
本取り組みは、移動手段の多様化や交通利便性向上を図ることで、観光客の市内回遊と市民の快適な移動を促進し、地域の活性化に資する新たな町の交通システムとしてのシェアサイクルの有効性及び課題を検証していきます。



<https://sinanengroup.co.jp/news/mobilityplus/2604061079>

03

Appendix

03 連結貸借対照表(要約)

(単位:百万円)

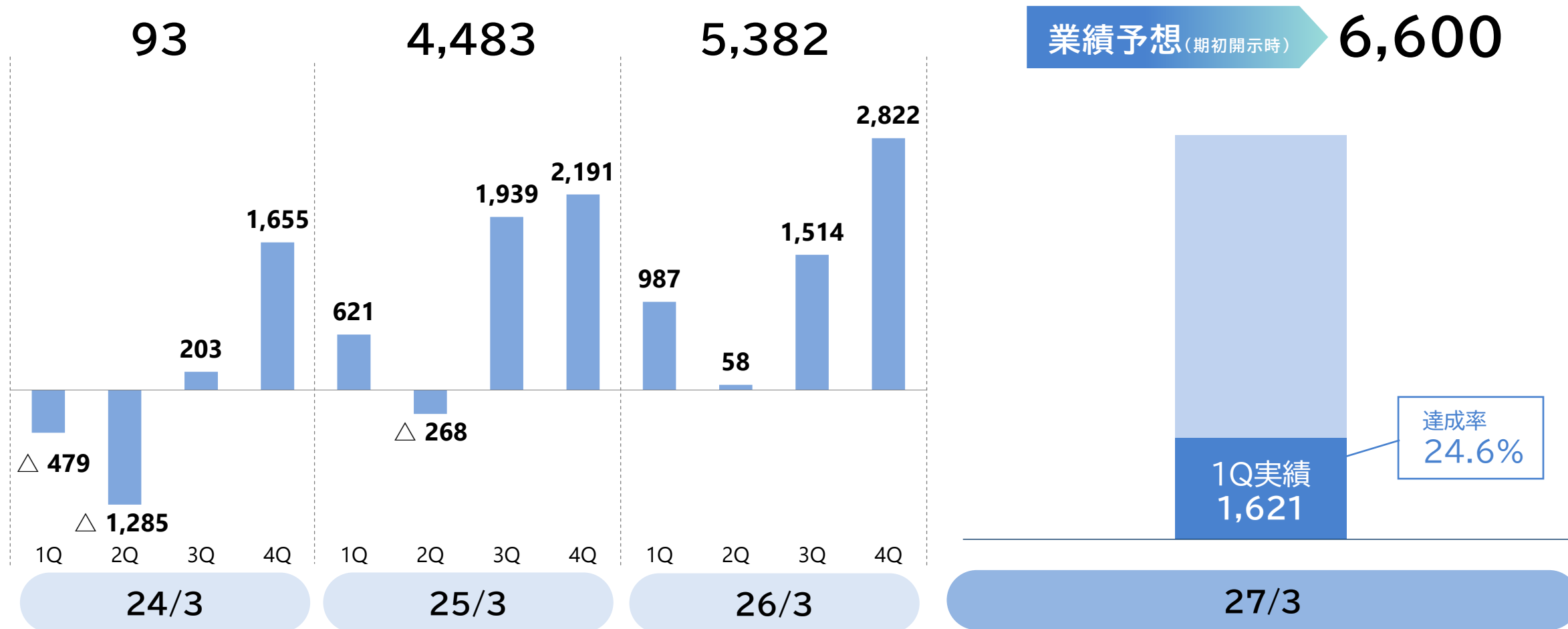
科目	2026/3	2026/6	増減
流動資産	62,685	46,121	△16,563
現金及び預金	16,871	13,656	△3,215
受取手形、売掛金及び 契約資産	35,644	23,232	△12,411
商品及び製品	6,143	5,131	△1,011
仕掛品	480	544	+64
原材料及び貯蔵品	35	63	+28
その他	3,566	3,514	△51
貸倒引当金	△55	△21	+34
固定資産	45,397	47,988	+2,590
有形固定資産	25,952	26,201	+248
無形固定資産	2,027	2,030	+3
投資その他の資産	17,417	19,756	+2,338
資産合計	108,083	94,110	△13,972

科目	2026/3	2026/6	増減
負債	47,958	34,714	△13,243
流動負債	40,638	28,145	△12,493
固定負債	7,319	6,568	△750
純資産	60,124	59,395	△729
株主資本	55,801	55,619	△181
資本金	15,630	15,630	—
資本剰余金	7,732	7,811	+79
利益剰余金	33,019	32,990	△29
自己株式	△580	△811	△231
その他の包括利益累計額	4,299	3,751	△547
非支配株主持分	24	24	+0
負債純資産合計	108,083	94,110	△13,972

(単位:百万円)	26/3期 1Q		27/3期 1Q		増減額
	売上高比		売上高比		
売上高	63,153	100.0	72,381	100.0	+9,228
売上原価	54,070	85.6	63,008	87.1	+8,938
売上総利益	9,082	14.4	9,372	12.9	+289
販売費及び一般管理費	8,356	13.2	8,188	11.3	△168
営業利益	726	1.2	1,184	1.6	+458
営業外収益	295	0.5	485	0.7	+189
営業外費用	34	0.1	48	0.1	+14
経常利益	987	1.6	1,621	2.2	+633
特別利益	10	0.0	425	0.6	+415
特別損失	13	0.0	92	0.1	+79
税引前利益	984	1.6	1,954	2.7	+970
法人税等	478	0.8	681	0.9	+203
非支配株主に帰属する四半期純損益	△0	△0.0	0	0.0	+0
親会社株主に帰属する四半期純利益	506	0.8	1,273	1.8	+766

下期偏重の収益構造であるものの、当期1Qは堅調に推移し良好なスタートとなった

単位：百万円 ※端数処理後の数値で算出



増収増益を見込む、ROEは8%に

(単位:億円)	26/3 実績	27/3 予想	YoY (額)
売上高	2,987	3,345	+357
営業利益	44	64	+19
経常利益	53	66	+12
親会社株主に 帰属する 当期純利益	44	52	+7
ROE	7.7%	8.4%	+0.7%

エネルギー事業 +9億円

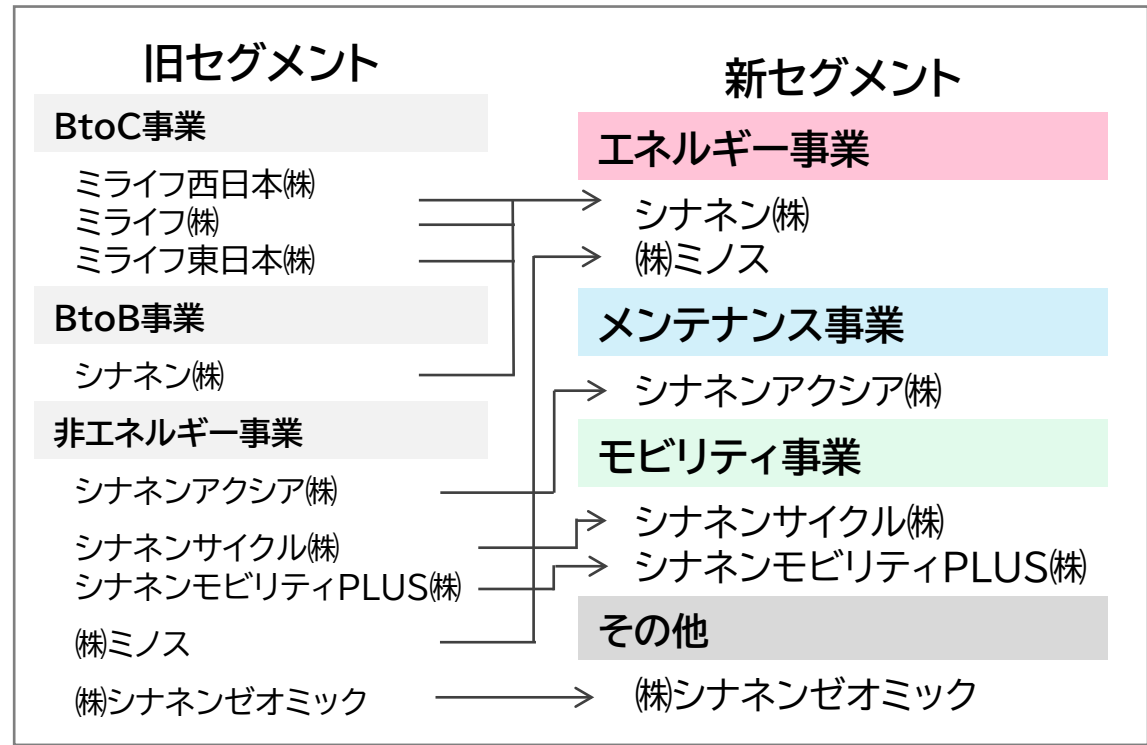
・リテールサービスの推進(顧客拡大)、コストコントロール

メンテナンス事業 +5億円

・集合住宅のメンテナンス業務のエリア拡大、利益率の改善

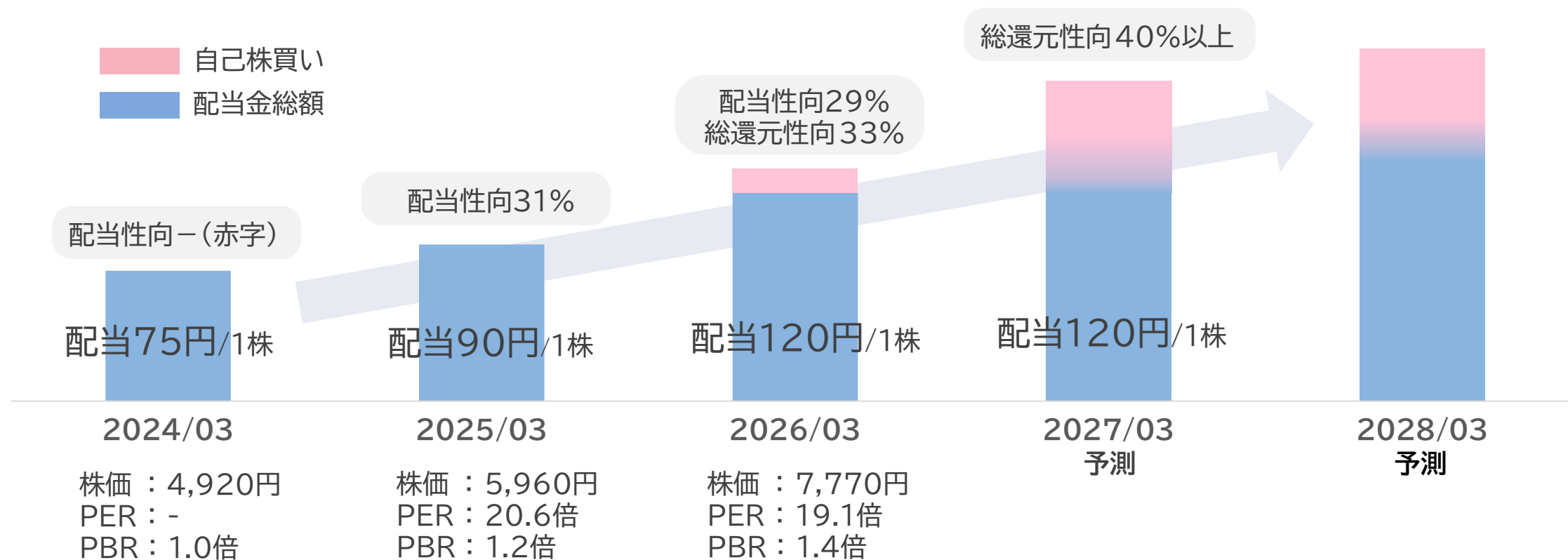
モビリティ事業 +7億円

・運営品質の高度化と収益性の高いエリア展開を加速



2027年3月期

1. 累進配当の導入
2. 総還元性向40%以上を目安
3. 自己株式の取得を継続
4. 中間配当の実施



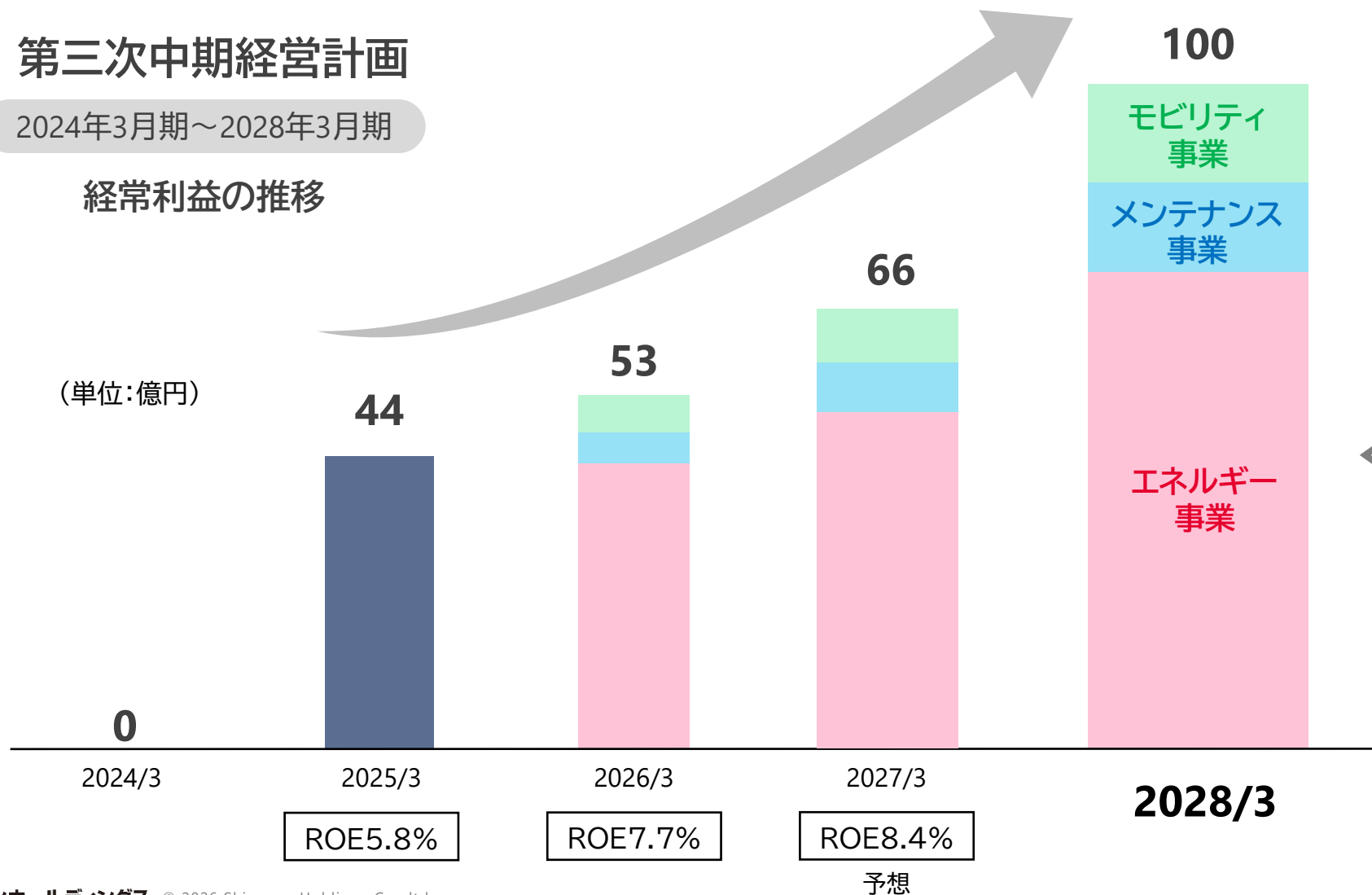
創業100周年に向けて更なる飛躍・躍進

第三次中期経営計画

2024年3月期～2028年3月期

経常利益の推移

(単位:億円)



2028年3月期
財務目標

ROE
8%以上

経常利益
100億円

業績回復に向けた事業改革を推進



成長戦略

脱炭素社会の実現に貢献する 総合エネルギー・ライフクリエイト企業グループ



ii

リテールサービス
戦略の強化

i

国内事業基盤の
再整備

iii

新たな事業への
取組み

経営基盤強化

人財育成と風土改革の推進

業務・資産効率性向上

基盤

エネルギー事業会社としての責務(安定供給、保安管理)



エネルギー事業

シナネン(株)
(株)ミノス

個人のお客様向けサービス

- 灯油、ガス、電力
- ハウスメンテナンス・クリーニング・リフォーム・リノベーション
- シナネンあんしんプラス(住宅設備修理サポート)

法人のお客様向けサービス

- 石油類・ガス
(国内石油・ガス販売/輸送、灯油宅配・BCP支援、SS運営支援、船舶向け燃料等)
- 電力
- 再生可能エネルギー・太陽光発電
- ガス・電力等管理システム開発・販売



メンテナンス事業

シナネンアクシア(株)

- 居住用建物メンテナンス
- ビルメンテナンス
- 病院施設運営
- 斎場運営業務
- 不動産総合管理
- ホームファシリティ



モビリティ事業

シナネンサイクル(株)
シナネンモビリティPLUS(株)

- 自転車卸・小売、短距離モビリティの企画開発
- シェアサイクルサービス・レンタル



創業99年のエネルギー事業(石油・ガス・電力の販売等)を中心とするグループ企業

会社名

シナネンホールディングス(株) (東証プライム8132)

所在地

東京都品川区東品川一丁目39番20号

代表者

代表取締役 社長執行役員 中込 太郎

資本金

156億3,000万円

創業

1927年4月11日 創業**99**年

従業員数

3,574名(連結:臨時従業員含む)

グループ会社

連結子会社**25**社、持分法適用会社5社

事業内容

エネルギーと暮らしの両面から安心と快適をお届けする企業グループ

エネルギー事業： 石油・ガス・電力の販売等

メンテナンス事業： オフィスビル、集合住宅、病院の運営管理・メンテナンス

モビリティ事業： 自転車卸・小売、短距離モビリティの企画開発、シェアサイクル

2026年6月30日現在

- 本資料にはシナネンホールディングス(株)(以下、当社)の計画、方針、経営戦略等といった、将来に関する記述があります。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づく予測、計画等を基礎として作成しているものであり、不確定要素を多く含んでいます。従いまして、様々なリスクや変動要因により、実際には本資料の記述と大きく異なる結果となる可能性があります。
- 実際に投資を行う際には、本資料の情報のみによる投資判断はお控えいただき、投資に関する判断は皆様ご自身で行うようお願い致します。投資に関して生じたいかなる損失に対し当社が責任を負うものではありません。

本資料に関するお問い合わせ

シナネンホールディングス(株)

財務経理部 経理・IRチーム

✉ ir@sinanengroup.co.jp

統合報告書2026は9月30日に発行予定です

2025年版はこちらからご覧いただけます

<https://sinanengroup.co.jp/ir/library/annual/>

